

## 原料メーカーの トップに迫る!

主宰企業の製品開発において、独自性の高い原料は欠かせない存在です。すぐれた化粧品原料を提供するメーカーのトップに、オリジナル原料の特徴や魅力、今後の方針などを語っていただきました。

世界中で採用される  
すぐれた抗酸化物質

——ビタミンC60バイオリサーチ  
(以下、VC60)の設立経緯は。

林源太郎前社長(以下、林) 99年に親会社が「フラレン」の特許権利を購入し、そこから「フラレン」の有効活用をめざして複数の会社が立ち上がった。そのうちの1つが当社だ。「フラレン」は、60個のC(炭素)がサッカーボール状に結合した物質だ。「フラレン」がビタミンのように世の中に必要不可欠なものになってほしいという願いから、VC60の社名が決まった。

——「フラレン」の特徴や実績は。  
林 ビタミンCをはじめとする多くの抗酸化成分は、日光に対しての安定性が低く、常に光に晒される顔において持続的な抗酸化力が期待できない。一方で、「フラレン」は高い抗酸化力・持続力を誇り、紫外線等にも耐

性を持つ。どのような環境でも、強力な抗酸化効果を長時間発揮する——それが「フラレン」の特徴だ。

また近年、当社では環境保全の観点から、「フラレン」の製造工程を大幅に見直した。それまで石炭由来だった「フラレン」を植物由来に切り替え、原材料となる杉もFSC認証(※)のものだけを採用するようになった。製造においても、水力発電によ

る電力を用いるなど、徹底的に環境への配慮を追究した。現在、「フラレン」は日本市場のみならず、アジアや欧米、南米などでも幅広く採用いただいている。

### 約5年の歳月を経て 新規物質の原料化に成功

——22年10月に発売した新原料「レピスタ」について。



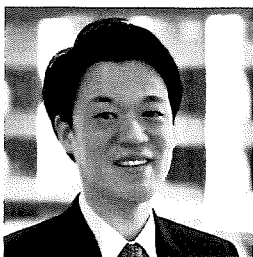
林 源太郎 前社長

林 「レピスタ」は、植物が持つ新規の天然化合物に由来する原料だ。約5年の歳月を経て完成に至った。「レピスタ」の特徴を簡潔に説明するならば、細胞の活性化成分と言えらるだろう。植物の持つ成長因子が、肌細胞の活性化に貢献してくれる。

抗酸化力に長けた「フラレン」を守りの原料とするなら、肌細胞を活性化させる「レピスタ」は攻めの原料だ。発売開始から異例のスピードで採用が決まるなど、非常に好評を博している。

## ビタミンC60 バイオリサーチ 豊富な技術力を活かして 独自性の高い化粧品原料を 提供する

ビタミンC60 バイオリサーチ(本社東京)は、主力の「フラレン」をはじめ、独自性にすぐれた数々の化粧品原料を提供している。同社の設立や各原料の特徴について、林源太郎前社長と大池研司新社長に聞いた。



大池研司 新社長

### 大池研司氏が新社長に就任 新たな原料群の提供を開始

——新社長としての意気込みは。  
大池研司新社長(以下、大池) 当社は「フラレン」の会社という印象が強いが、これからは「フラレン」「レピスタ」「ファルベシリリス」の3本柱にしていく。また、それだけに留まらず、いずれは第4・第5の柱も打ち出す方針だ。世界に類を見ない新原料を生み出し続けていく会社になりたい。引き続き、新データ等も取得しながら屋台骨である「フラレン」に注力する。その上で「レピスタ」「ファルベシリリス」にも力を入れていく。

——「ファルベシリリス」とは。  
大池 当社の親会社が手がける食品製造では、その過程で大量の副産物(酵母残渣)が発生する。これを活用して何かできないかと検討を進め、「ファルベシリ

リス」の開発に至った。「ファルベシリリス」は、発酵・酵母を活用したナチュラル・サステナブル・アップサイクルな原料群だ。今春出展した展示会では、「ファルベシリリス」第一弾として、肌のキメを整える「グルカモイスト」と、すぐれたシワ改善機能を持つ「イーストヴェール」を発表した。今後もラインアップを充実させていく。

——ネットワークビジネス業界にアピールしたいことは。  
林・大池 当社の強みは「エビデンス」に裏づけられた独自性の高い原料を生み出してきた実績だ。豊富な技術力と、膨大な時間・費用をかけて積み上げたエビデンスには自信がある。実際に製品を使い、本当に良いものであることを伝えていく——そんなネットワークビジネスに、当社の素材は非常に役立つと自負している。

Serum-Venus Current  
セラムヴィーナスカレント  
美容業界注目!!

マイクロカレント&  
イオン導入&EMS  
同時に使える不織布マスク

Dr.Serum co.,Ltd.  
http://www.dr-serum.com

トクター化粧品株式会社 東京都港区赤坂1-22-8  
TEL03-5728-8825 FAX03-5728-8830

※FSC認証 持続可能な森林活用・保全を目的として誕生した「適切な森林管理」を認証する国際的な制度